

(参考) 家畜の遠隔診療 (産業動物獣医療の効率化と技術継承)

- 離島等の地理的要因により、獣医師の頻繁な診療が困難な地域が存在。さらに、家畜診療所の統合等による往診距離の長距離化等を原因とし、診療効率の低い地域が発生 (獣医師の勤務時間の約3割が移動)。
⇒ 家畜の遠隔診療に関する考え方の通知の発出やモデル事業の支援を実施。



遠隔診療



家畜の遠隔診療の関係通知

家畜において遠隔診療を積極的に活用できるよう、①初診から実施可能な旨 (令和3年12月) や、②動物用医薬品の取扱 (令和4年8月) を通知で改めて明確化。

遠隔診療の事例

事例1: 獣医師及び畜産農家間の事例

- 1 獣医師が農家に**事前研修**: 実学 (ポータブルエコーや電子聴診器の利用方法)、座学 (感染症学や繁殖学) 等
- 2 ① 農家が呼吸音や牛の様子の**動画を獣医師に送付**。
⇒ 肺炎の早期発見・**早期治療**。他の牛への**まん延も防止**。
- 2 ② 農家が卵巣を撮影し、スマホで獣医師に送付。
⇒ 受精卵移植適期のみ往診。受精卵廃棄防止や**往診回数減**。

事例2: 獣医師間 (V to V事例 (V:獣医師 (veterinarian)))

- 事前研修済の農家が獣医師に動画を送付。若手獣医師が**グループSNS**で獣医系大学教官らベテラン獣医師と同時共有・相談
⇒ 農家は**早期の応急措置**が可能。心理的不安が解消。
⇒ 獣医師の**若手育成**、**組織的な知見集約**、ベテラン獣医師の業務効率化・ノウハウ伝承。

各種の方針より

デジタル田園都市国家構想基本方針 (令和4年6月7日閣議決定) より抜粋

デジタル技術を活用して畜産業や養殖業の生産基盤強化を図るため、(中略) 場所を選ばない迅速な診断を可能とする**遠隔診療を推進**する。

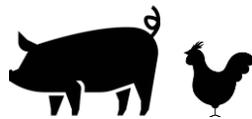
食料・農業・農村政策の新たな展開方向 (令和5年6月2日食料安定供給・農林水産業基盤強化本部 (本部長:総理) 決定) より抜粋

家畜診療所等における産業動物獣医師の確保や、**遠隔診療等による適時適切な獣医療の提供**、データに基づく農場指導等による飼養衛生管理水準の向上

(参考) 薬剤耐性対策の推進 (R5.5.31局長通知※のポイント)



畜産分野



愛玩動物分野



感染症予防の推進

- 飼養衛生管理基準の徹底



愛玩動物用医薬品の優先使用

- 人用抗菌剤や未承認医薬品の使用を極力さけること。



適切な抗菌剤の選択

- 第一次選択薬が無効な場合のみ第二次選択薬を使用すること



適切な抗菌剤の選択

- 第一次選択薬が無効な場合のみ第二次選択薬を使用すること。



投薬履歴の記録と保管

- 投薬の記録を作成し、少なくとも3年間保存



動物用医薬品の取扱い

- 残った医薬品は、獣医師の指示なく使用しないこと。



農場従事者の健康管理

- 手洗い及び消毒の徹底



接触時の注意

- 抗菌剤で治療中の愛玩動物のふん便、尿、唾液、粘膜、傷口等に接触した場合は、一層の手洗いをすること。

4. 5 新業務とシステム整備の方針

- 共通申請サービス（eMAFF）等との連携
 - ・ システム開発の効率化、資源の集中投資の観点から、大臣官房DXチームが開発中のeMAFFサービス群、構想段階のデータ活用基盤との連携を検討
- 報告等様式、データの標準化
 - ・ 自治体で利用している様式を収集し、自治体間・業務間のデータの重複等を検証
 - ・ 飼養衛生管理に係る定期報告、立入検査等の様式の標準フォーマット作成、データの標準化を推進（都道府県等による自由記載欄は設ける）
- 現場の業務においてユーザビリティの高い利用画面を検討
 - ・ オフライン入力の必要性、画像や図の活用等を検討、モックアップに対する関係者意見の収集を実施
- 経過措置として紙の運用を残しつつ、業務のデジタル化を目指す
 - ・ R5開発対象である飼養衛生管理関連業務は上記方針、他の業務分野における方針は引き続き検討
- 主体毎に、アクセス可能なデータをコントロール
- 個人情報等の取扱い
 - ・ 情報の共有を図る際に、公益の観点、個人情報保護の観点双方から、デジタル化の範囲を検討

4. 6 飼養衛生管理支援システムとeMAFF活用に関する方向性（暫定）

- eMAFFの活用を想定した機能 : ID等認証情報の提供・管理機能、申請機能やデータベース機能
 収集した情報を解析し、家畜疾病の発生予防等に繋げるためのツールや利用者デバイスの画面表示機能、オフライン入力機能などを開発
 (eMAFFで実装できない部分の画面・機能・データベースを補充)
- 飼養衛生管理支援システム :

